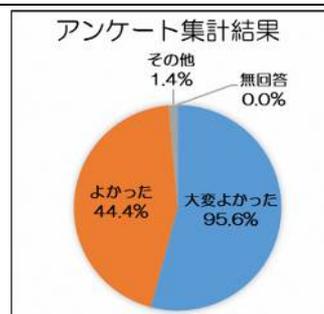


令和6年度 職員研修講座 職員研修講演会

目的	職員の資質向上を図る
日時・場所	令和6年12月16日（月）14：30～16：00 相浦地区コミュニティセンター 多目的ホール
対象	乳幼児教育・保育施設等の職員 *西九州させば広域都市圏対象講座
演題	「保育専門職の独自性と重要性」
内容	講演
講師	神戸大学大学院 教授 北野 幸子 氏

参加者（合計 73 名）				
保育所	幼稚園	認定こども園	その他	連携中枢都市
29	1	27	3	13



【感想】

- 子ども理解、仲間理解で悩んでいる時だったので、研修に参加させていただき良かったです。職場で共有し、“保育専門職としての自負と誇り”を伝え、子ども達にとって居心地のよい安心して過ごせる保育所作りをしていきたいです。
- 更に専門性を身に付けていきたいと思った。
- 保育士という仕事が子どもたちの成長に深く関わる責任ある仕事であること、やりがいがある仕事であることを再確認させられた。
- グループワークで他園と、現状と課題や職員との関わり、指導について話し合うことができた。子どもの自己発揮を尊重していきたいと改めて感じる事ができた。
- 子どもの育ちに関わる大切な仕事だと感じ、日頃の保育をしっかりと振り返り、子ども達の育ちを手助けしていきたいと思った。
- 他の園の先生方とのグループワークでは、様々な意見を聞くことができ、それぞれの保育観が伝わってきて、とても参考になりました。もう少し話す時間があれば嬉しかったです。
- 子ども主体が大切なことを改めて実感したことだけでなく、子どもと関わる私たち保育者がまずは自分を大切にするという視点を学びました。園に持ち帰り共有したいと思います。

